

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひいたします。

札幌グルメといえば味噌ラーメン、今回は『麺屋大地』をご紹介いたします。

こちらの店主は有名店『信玄』で修業された方だそうで、本家と同じくしっかりした旨味とコクのある熟成スープが札幌ラーメン特有の黄色いたまご縮れ麺に絡み、ホロホロとろけるチャーシューも油少なめで好印象。また、穴あきのレンゲも付いてくるのですが、その訳はスープの中にある挽き肉を掬うためで、麺を食べ終わってもスープを飲み干すまで楽しめます。

皆様も札幌へお越しの際はぜひ賞味くださいませ。

札幌営業所(所長:清水 壮次郎)



## 世界の拠点から -From the base in the world-



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2026年のスタートにあたり、福岡の誇る『太宰府天満宮』へ初詣に参りました。大宰府天満宮は、学問の神様の菅原道真公をお祀りする全国天満宮の総本宮であるとともに、努力が実を結ぶ場所として商売繁盛や事業発展を願う参拝者も多く訪れます。大宰府天満宮名物の梅ヶ枝餅は今も健在で、今年も良いご縁が広がりますようにと焼きたてを頬ばりました。そして、3つの橋を渡ると、124年ぶりの大改修の真っ最中で今しか見ることのできない『仮殿』に迎えられます。また、境内では春の訪れを告げる『飛梅』が蕾を膨らませていました。

天神様は学問の神様として有名ですが、実は商売の根幹となる『至誠』の神様もあります。誠実さと感謝の気持ち、そして挑戦する心を大切にしながら、本年が商売繁盛、そして笑顔の絶えない素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

西日本営業所(部長:木下 敦裕)

皆様いかがお過ごでしょうか。

今回は千葉県の鋸南町(きょなんまち)と富津市の境にある鋸山(のこぎりやま)を紹介いたします。

この山の凝灰岩は建築用などの石材に適しており、房州石と呼ばれ江戸時代から採石が行われてきました。露出した山肌の岩々が鋸の歯のように見えたことから、鋸山と呼ばれるようになったそうです。

標高は329mで、山頂までは鋸山ロープウェーや鋸山登山自動車道で行くことができます。但し、自動車道の山頂駐車場からは、実際の山頂まで山道を登る必要があり、実際に歩きましたがなかなかハードでした。

頂上付近の山頂展望台には地獄のぞきという石切場跡の絶壁の上に突き出た岩盤があり、岩盤から100m下を覗き込むとスリルを味わえます。東京湾、浦賀水道越しに三浦半島、視界が良ければ富士山も見渡すことができます。

ロープウェー、自動車道を使わず、JR浜金谷駅からハイキングで登る方法もあるようですが、かなり体力が必要な感じがしましたので、車で行かれることをお勧めします。

東日本営業本部(部長:高橋 鉄夫)

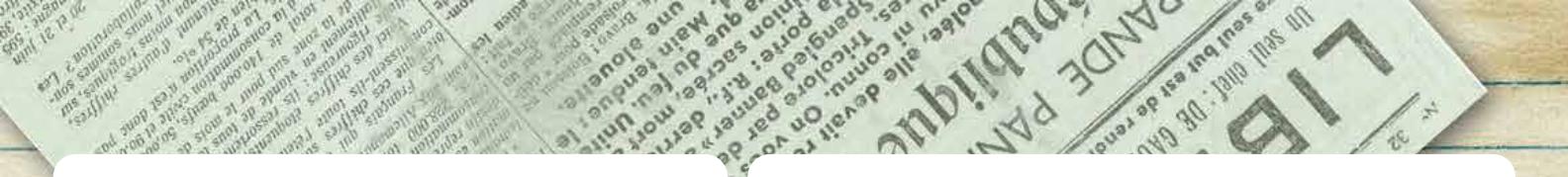
新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ致します。

今回ご紹介するのは三重県桑名市にある多度大社です。700年以上の歴史ある急な坂を馬に乗って駆け上がる『上げ馬神事』が有名。多度大社には、古くから語り継がれる『白馬(しろうま)伝説』があります。1500年以前、多度山に住む白馬が人々の願いを神様に届け、幸せを乗せて再び舞い降りたという物語です。白馬伝説と今年は午年という事で正月も参拝される方が多かったそうです。

境内の入り口では神様のお使いとされる白馬に出迎えてもらいます。100円を納めるとカットした人参を与える事が出来ます。午年という事で写真を撮る方多く、フォトスポットになっておりました。

今年は災害がなく、馬の様に疾走できる1年になると良いですね。

中日本営業所(部長:藤谷 弘行)



去年の12月、私はちょうど60歳になりました。妻は1歳下で、子供たちはもうすでに大人なので、自分の生活でなかなか忙しくて親と一緒に旅行へ行く余裕はありません。妻もすでに退職して完全な主婦で、現在は妻と2人で過ごしています。そのため、連休があると妻と一緒にどこかへ旅行することが多いです。

最近だと、12月にちょうど連休があったので妻と2人旅で中部ジャワのジョグジャカルタへ行きました。何回も行ったところですが、自分で車を運転すると約500kmで途中の休憩や渋滞などを入れると約10時間かかります。今回は車ではなく電車にし、客車の中で一番いい席(VIP席)で行きました。電車は新幹線みたいなのはないので、通常の電車で約6時間かかりました。食事、飲み物、スナックなどは電車料金に入っているので自由に食べられます。少し眠かったら席を倒して寝ることもできます。

ジョグジャカルタで3泊して大きなお寺へ行ったり、インドネシアの伝統衣装のバティックを見て買い物をしたりしました。この他にも、伝統的なジョグジャカルタ料理グデッグを食べたり、三輪の乗り物に乗ったりして妻と一緒に楽しく旅を過ごしました。

次の旅はどこに行こうかなとすでに楽しみにしています。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～青島だけじゃありません～

中国で最も有名なビール…やっぱり青島ビールですかね。1903年、山東省青島で醸造が始まった青島ビールは、中国で最も古いビールのひとつです。

青島では1898年にドイツの租借地となった後、租借地経営の一環としてビールの醸造が行われました。その後中国のビール需要は拡大を続け、今やその生産量は世界一。各地域に地元のビール会社があり、その数は約7万社以上といわれています。

中国のビールは青島だけじゃありません。最近では個性豊かなクラフトビールも大人気で、値段はちょっとお高めですが、凝ったデザインのボトルで深い味わいのビールが楽しめます。『京A Jing-A(北京)』『拳击猫 Boxing Cat(上海)』『大跃 Great Leap(北京)』『高大师 Master Gao(南京)』などは都市部の若者の間で人気が高まっており、飲み比べセットもあつたりします。

おなじみの青島ビールでも、以前は味も薄めでちょっと物足りない…という印象もありましたが、今や数十種類の銘柄があり、ネット通販でも数えきれないほどの種類が並びます。春節が近づくとお酒の席も多くなりがちですが、飲みすぎに注意しつつ、中国の本格ビールも楽しみたいと思います。

KHE(中国・蘇州)(総經理:山本 博史)

Happy New Year ! 新年あけましておめでとうございます。年末年始、皆さんはいかがお過ごしでしたでしょうか。

私は家族(愛犬のLalaちゃんも一緒に)と、シアトルまでロードトリップに行ってきました。旅先ではタイヤのパンクなど、よくあるトラブルもありましたが、家族でのロードトリップは今回が初めてだったこともあり、少し緊張しつつも楽しい旅になりました。

シアトルは雨が多いと聞いていましたが、滞在中はほぼ雨続きでした。さらに、これまでにないほど大きな嵐にも遭遇し、屋外を楽しむ機会は

あまりありませんでした。

ただ、私は20年近くほぼ毎日のように通っているスターバックスファンでもあり、スターバックス第一号店があるシアトルには、ぜひ訪れたいと思っていました。今回その第一号店にも足を運び、限定品なども無事にゲットすることができました。

行き帰りの道中では、見事な雪景色も楽しむことができました。やはり冬は雪を見ると気分が上がりますね(笑)。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

KCS(アメリカ)(GM:Ayano Donnelly)

あけましておめでとうございます。

今年一年、皆様のますますのご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

シンガポールには、排水と洪水から地域を守ることを目的とした水路がたくさんあります。一部の水路は干上がっている日もありますが、大雨が降ると水位がかなり高くなることがあります。人々は水路の重要性をよく理解しているため、一般的に水路にゴミはほとんど見当たりません。

しかし、木の葉が水面に落ちているのをよく見かけます。水路の清潔さを保つために、何人かの作業員が定期的に清掃しているのを見かけます。その結果、人々は水路沿いを散歩したりジョギングしたりすることを好むようになりました。これは、排水とレジャーという2つの機能を同時に果たしています。

清潔さは目標の一つであり、これは関係者(行政と住民全員)の協力によってのみ達成できます。今のところ、シンガポールはこれをうまく管理しています。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

1月7日、オランダは大雪に見舞われていました。大雪のため、気象庁はほぼ全土にコードオレンジを発令しました。これは危険な天候であり、人々は細心の注意を払う必要があることを意味します。

多くの場所で数cmの積雪が見られました。雪は道路を非常に滑りやすくし、雪と風で視界も悪くなります。これらは事故に繋がる可能性があります。可能な限り自宅に留まり、本当に必要な場合のみ外出するよう勧告されました。

冬のオランダが、完全に雪に覆われるのは久しぶりでした。多くの人々や公共機関は、このような状況に慣れていませんでした。そのため、一部の自治体では、道路の安全を確保するために必要な量の凍結防止剤がすでに不足していました。これが状況をさらに悪化させていました。

交通は多くの問題を抱えていました。車は徐行し、多くの道路で渋滞が発生しました。路面凍結が原因で事故も発生しました。公共交通機関にも遅延が発生し、運休の可能性もあったため、旅行者は旅行計画の見直しが必要となりました。

空港も雪の影響を受けていました。スキポール空港では、多くの便が遅延または欠航となりました。大雪の中、飛行機は安全に飛行できないため、乗客は待機するか、予定を変更しなければなりませんでした。

リンブルフ州やワッデン海など、一部の地域ではコードイエローと呼ばれる一段階低い警報が発令されていました。悪天候は遅くまで続いていました。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)